

鹿児島大会での寄り道

株式会社木のくに屋
本 西 宏 行

2020年開催予定だった全国木材産業振興大会【鹿児島大会】はコロナ禍により開催中止となり、その際は寄り道で行く予定だった「屋久島」にも行けず仕舞いとなりました。

「屋久島」にはどうしても行きたくて、昨年10月にプライベート旅行で訪れましたが、その数日後に開催された全国大会【群馬大会】で鹿児島での再開催が発表され…さて、今回は何処へ寄り道に行きましょうか？

昨年の鹿児島旅行は「屋久島」でのハイキングが目的だったので、鹿児島の県内観光は殆んどしていません。

そこで、全国大会の3日前から鹿児島に前乗りしての旅行です。

鹿児島空港からレンタカーを借り出し、まずは『城山展望台』から一望できる「桜島」と「錦江湾」の眺めを堪能したら「西郷洞窟」や「西郷終焉の地」を横目に、薩摩藩島津家の別邸『名勝仙巖園』に向かいました。

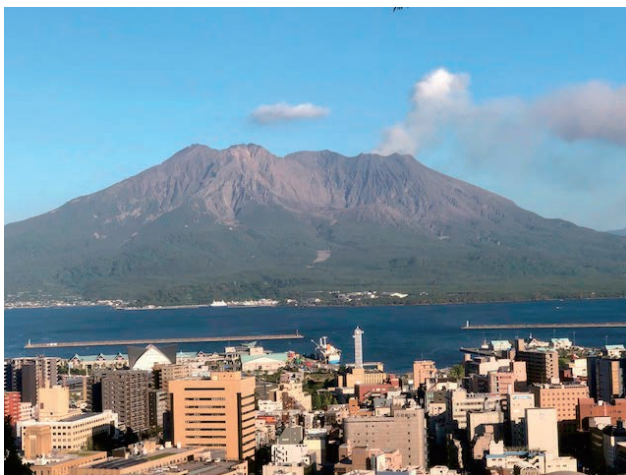
ここには世界文化遺産の「反射炉跡」が有り「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」で認定されています。

その後は国宝『霧島神宮』に参拝し御朱印を頂いたら、天孫降臨伝説の霧島山の懐から湧き出る『霧島温泉郷』に宿泊します。

大小9つの温泉からなり「日本100名湯」「名湯百選」にも選ばれています。

2日目の観光は、東洋のナイアガラ『曾木の滝』から

日本でナイアガラと呼ばれる名瀑は15ヶ所、こちらは落差12m・滝幅210mで本物の1/5スケールですが及第点？



城山展望台



名勝仙巖園



霧島神宮



霧島温泉郷



曾木の滝



桜島フェリー

大隅半島側の桜島から薩摩半島側の鹿児島市内に戻るには、錦江湾をぐるりと回ると80km・1時間半ほど掛かります。

ところが桜島港⇄鹿児島港を『桜島フェリー』で渡れば15分

「海のバイパス」と呼ばれる所以ですネ。

鹿児島県内をショートカット出来る物流の大動脈なので公共交通で、しかも24時間営業です。

(運が良いとイルカの群れが、見れる可能性も…)

そのフェリーを利用して錦江湾を渡りJR日本最南端の駅『西大山駅』までやって来ました。

「記念キップ」を買おうと思ったら「西大山駅」は無人駅…ご心配なく

駅前のお土産屋さんには売ってました。

「到達記念の入場券」「JR日本最南端の駅到着証明書」

その後本日最後の観光地、薩摩半島の最南端に突き出た岬『長崎鼻』に向かいます。

岬及び周辺の海岸線一帯が「霧島錦江湾国立公園」に指定されていたり

近辺には国の特別天然記念物である「ソテツ」の自生地がありました。

長崎鼻の先端には、白亜の「薩摩長崎鼻灯台」が立っていて



西大山駅



長崎鼻



指宿温泉



池田湖

日本ロマンチスト協会より「恋する灯台」に認定されています。

2日目宿は、鹿児島県の温泉地と言えれば思い浮かぶのは『指宿温泉』

300年もの昔から湯治に訪れる人々に愛される砂蒸し温泉が名物で、豊富な湯量に恵まれ、市内いたる所から湧き出る源泉は約800在ると言われておりこちらも「日本100名湯」「名湯百選」に選ばれています。

鹿児島・出張の寄道の最終日、指宿近辺を観光して廻ります。

まずは、九州最大のカルデラ湖『池田湖』(面積：10.91km²・水深233.0m)

ただ本当に「池田湖」の凄いところは、謎の生物「イッシー🐛」が生息していること。

たどり着いたのは『釜蓋神社』御祭神は「素盞鳴命(スサノオノミコト)」

武の神様なので、スポーツ選手がこぞって訪れている様です。

有名なのは「釜蓋願掛け」で鳥居から拝殿まで、頭の上に釜の蓋を乗せて落とさずに行くことができれば願いが叶う？

薩摩の小京都と言われる『知覧』にもやって来ました

石垣と生垣の美しい風情ある町並み「知覧武家屋敷群」は国の重要伝統的建造物群保存地区に指定され



釜蓋神社



知覧武家屋敷



指宿のたまて箱



玉手箱の煙

ています。

そして、ココには「知覧特攻平和会館」

訪れた全ての方が「生きることの大切さ」や「愛する者の幸せを願う思い」にふれ、心新たに自分自身を見つめ直す良い機会になっているようです。

そしていよいよ最後のお楽しみは、JR九州の絶景観光列車「指宿のたまて箱 (IBUTAMA)」

全ての席が錦江湾を見渡せる、海側を向いている絶景です。

やがて車窓からは「桜島」の姿が…

終着駅の鹿児島中央駅に到着すると「煙」に見立てたミスト演出が、乗降口で始まり、竜宮伝説の列車旅を、「浦島太郎」の気分で味わえます。

(因みに列車のカラーリング、浦島太郎が黒髪から白髪に変わるのをイメージしているそうです)

玉手箱の煙を浴びた人間は現実の世界へ…寄り道旅行、夢の時間は終わりです…

明日は、全国木材産業振興大会【鹿児島大会】に出席します。

(完)